

Overview

基本情報

滞在先

授業の様子

イベント

感想・アドバイス

基本情報

基本情報

2023 年夏、Session 2 に現地で参加 (7/15 - 8/6)

- 参加費: 国内協議会助成 + 大学の助成
- 実費負担: 家賃、生活費
- 履修したコース:
 - ◆ Panel Data and Longitudinal Analysis
 - ◆ Multilevel Models II: Advanced Topics
 - ◆ Causal Inference for the Social Sciences II
- 聴講したレクチャー:
 - ◆ Introduction to Python
 - ◆ Introduction to the R Statistical Computing Environment

。

滯在先

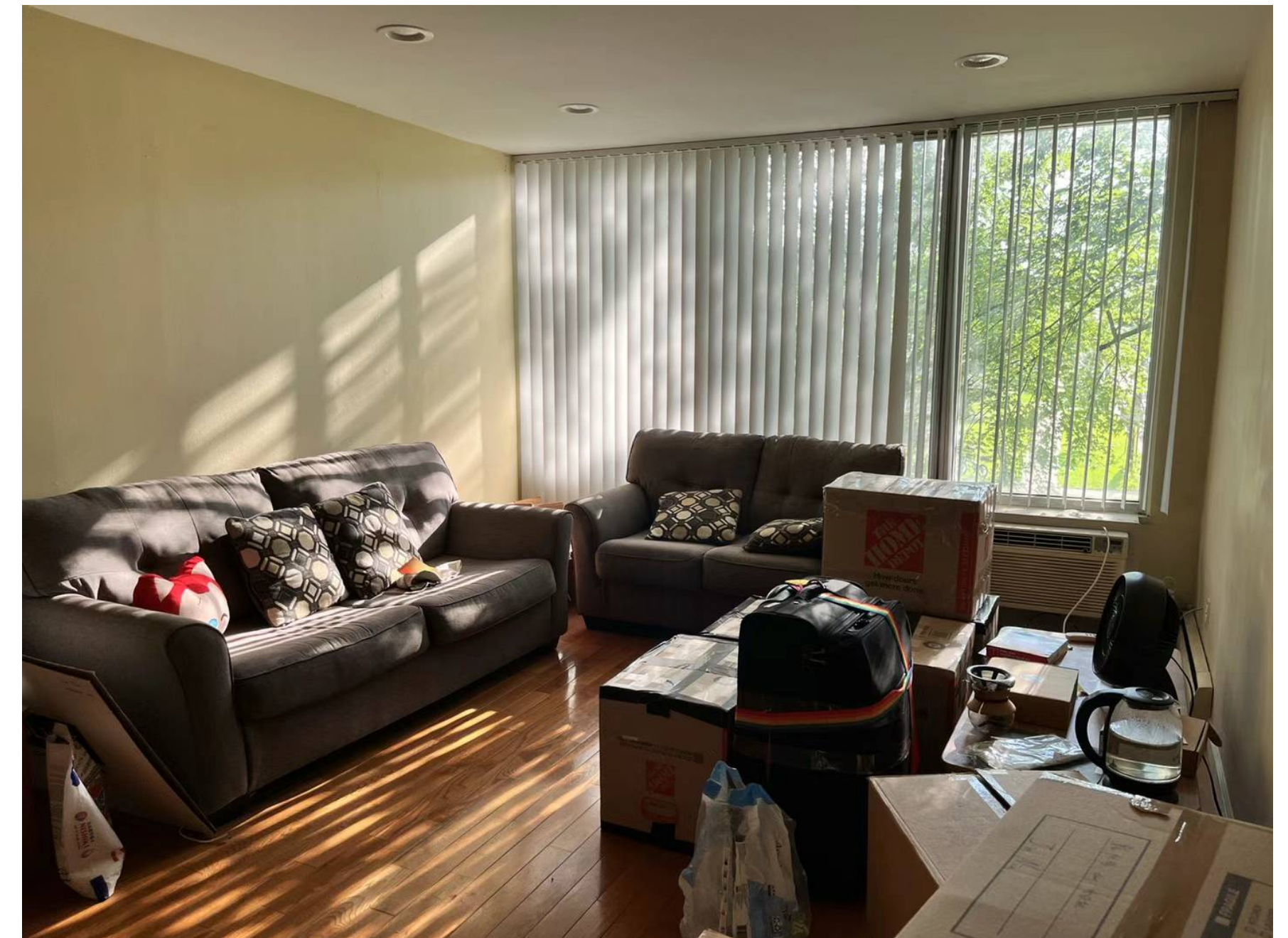
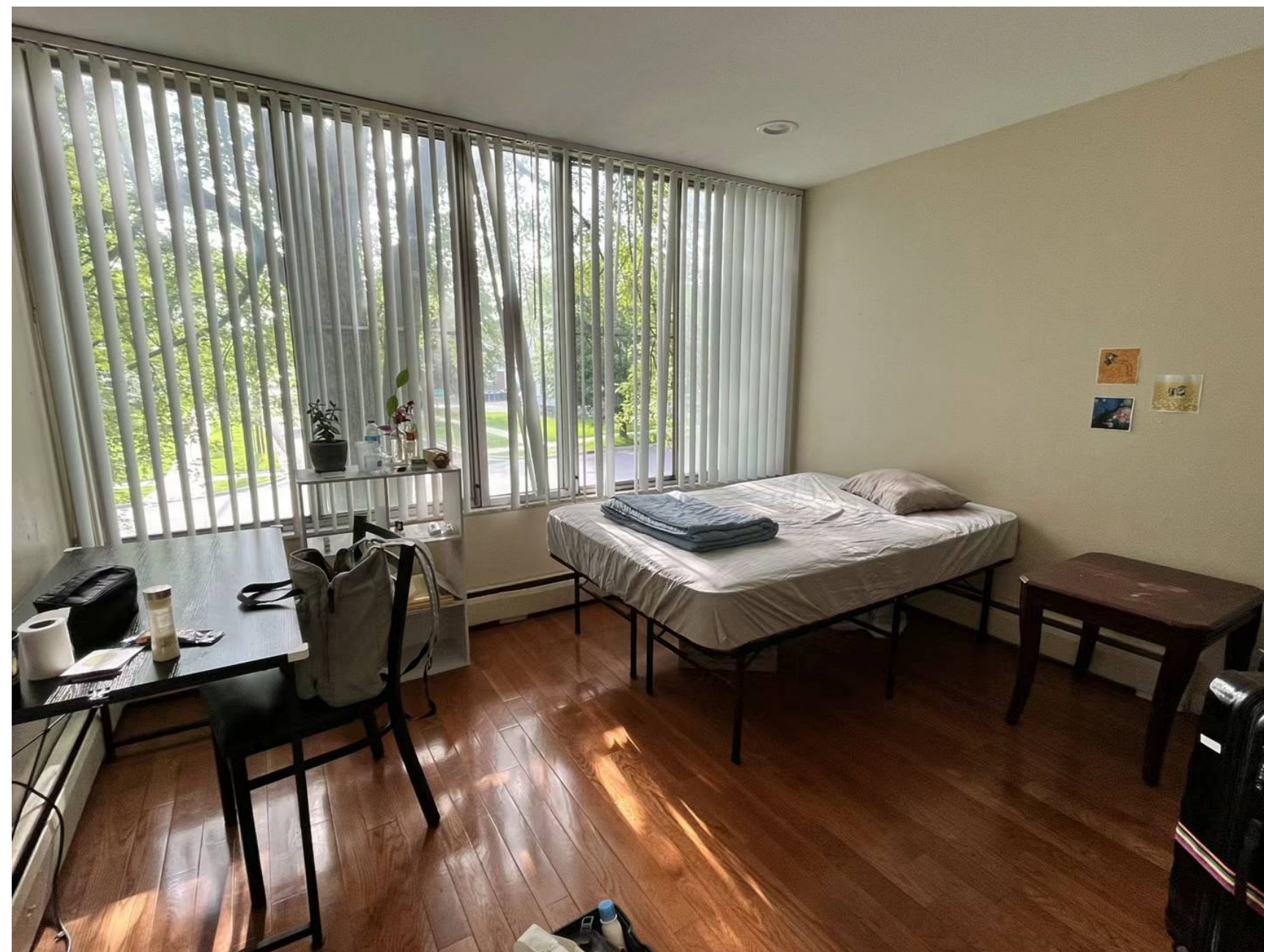
滞在先

Sublet 又貸し

- 住所: **1001 S Forest Ave, Ann Arbor, MI 48104** アパート

メリット

- 安い 500ドル三週間 水道光熱費込み 手数料なし
- 広い部屋 キッチンを自由に使える



滞在先

Sublet 又貸し

- 住所: **1001 S Forest Ave, Ann Arbor, MI 48104** アパート

メリット

- 安い 500ドル三週間 手数料なし 水道光熱費込み
- 広い部屋 キッチンを自由に使える

デメリット

- 差が激しい
 - ◆ きれいに使っている人と汚く使っている人
 - ◆ 新しい建物と古い建物
- 契約書がない場合、サブリースを取りやめることがある
- 大学の寮(On campus Housing)により遠い(寮：徒歩5分弱)

滞在先

アドバイス

- キッチン付きの物件
- 大学のミールプランは必要ない
- エアコンは必要ない 20度以下
- 学校に近いほうがいい 徒歩15分以内の物件
- サブリースを希望する場合、複数の相手に同時に問い合わせを行った方が良い。
- 物件の契約書をしっかり確認する

授業の様子

授業

ICPSRの授業の種類

- 3週間コース：計量分析手法
 - ◆ 時期: 3 週間ずっと
 - ◆ 長さ: 3 時間 総授業時間：45時間
 - ◆ 進め方：前半 理論分析 後半 ラボセッション(R/Stata)
 - ◆ 課題: 毎週末あり
 - ◆ 成績証明書 (grade letter) を取得するために、課題を完了するのが必要
- 短期レクチャー：数学の基礎知識や計量ソフト、
プログラミング言語の使い方
 - ◆ 時期: 今年は一週間
 - ◆ 長さ: 4 時間・1時間
 - ◆ 課題: なし

授業

コース選択のポイント

- 必須知識の確認と自身の前提科目の理解
 - ◆ 簡単すぎるコースや難しいすぎるコースを避ける
 - ◆ 成績証明書 (grade letter) 取得を考えると、課題を完了できるのが重要
- コース変更の柔軟性
 - ◆ プログラム開始後1週間以内にコース変更が可能
 - ◆ 初日のオリエンテーションでメンターとの相談
- TAとのコミュニケーション
 - ◆ コースの適性と内容の把握
 - ◆ 課題や授業で困ったら、TA がすごく親切に助けてくれる

授業

2023年プログラム変更点

- 期間が4週間から3週間に短縮
- 講義動画の提供と12月までのアクセス可能
- コースの登録は四つまで レクチャー履修は制限なし

アドバイス

- 週間で2つの対面コースを集中受講
 - ◆ 簡単すぎるコースや難しいすぎるコースを避ける
 - ◆ 成績証明書 (grade letter) 取得を考えると、課題を完了できるのが重要
- 残りのコースは講義動画で学ぶ

イベント

イベント

- 関係づくり 食べる

- セッションの初日（オリエンテーション日）：Welcome Party
ケータリングが出て、食べ放題
- 毎週水曜日の朝: Coffee and Donuts
甘すぎ
- 毎週火曜日の昼: Tidy Tuesday
ピザが提供されている
- 第3週の土曜日: Picnic
ケータリングが出て、食べ放題
- ワークショップ
サンドイッチが配られて、食べながら聞く

感想・アドバイス

感想・アドバイス

- 時差の問題を克服し、現地生活に早く慣れる必要
- 力の及ぶ限り、課題を完成する
- 世界各地から来た学生との交流
- 国内協議会と早稲田大学からの補助への感謝